

苫小牧市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について【概要版】

1 計画の性格

- 新型インフルエンザ等対策特別措置法第8条の規定により、政府行動計画、道行動計画に基づき市が策定する計画
- 有事において迅速かつ着実に必要な対策を実施できるよう策定

2 計画の目的

- 感染拡大を可能な限り抑制し、市民の生命及び健康を保護
- 市民生活及び社会経済活動に及ぼす影響の最小化

3 計画の期間

政府行動計画及び道行動計画の改定にあわせ適宜改定する

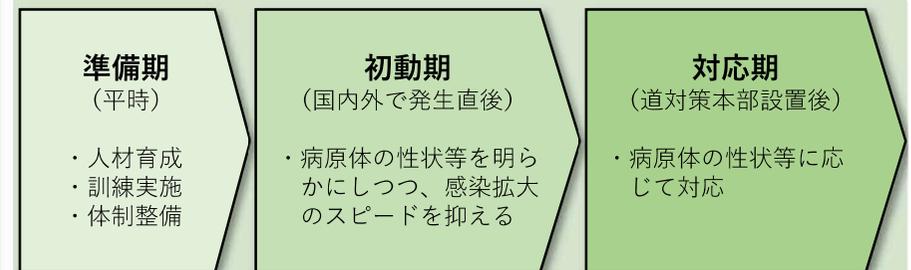
5 改定の経緯・ポイント

- 新型コロナへの対応で明らかになった課題や経験を踏まえ、全面的に改定
- 新型インフルエンザや新型コロナ等以外の新たな呼吸器感染症等が流行する可能性も想定し、対策を示す
- 発生段階の考え方を整理し、準備期、初動期、対応期の3段階に分けて記載
- 感染症危機の長期化や状況の変化等に幅広く対応するため、柔軟かつ機動的な対策の切替えについても明確化

4 計画の対象となる感染症

感染症の分類	概要
新型インフルエンザ等感染症	インフルエンザ又はコロナウイルス感染症のうち、新たに人から人に伝染する能力を有することとなったものや、かつて世界規模で流行したがその後流行することなく長期間が経過しているもの
指定感染症	現在感染症法で位置づけられていない感染症で、1類感染症、2類感染症、3類感染症や、新型インフルエンザ等感染症と同様の危険性があり、措置を講ずる必要があるもの
新感染症	人から人に伝染する未知の感染症であって、罹患した場合の症状が重篤であり、まん延により市民の生命及び健康に重大な影響を与えるもの

6 対策の時期区分



苫小牧市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について【概要版】

7 計画の構成

第1部 新型インフルエンザ等対策の実施に関する基本的な方針

第1章 新型インフルエンザ等対策の目的及び基本的な考え方等

- ・ 対策の目的及び基本的な戦略
- ・ 対策の基本的な考え方
- ・ 様々な感染症に幅広く対応できるシナリオ
- ・ 対策実施上の留意事項
- ・ 対策推進のための役割分担

第2章 新型インフルエンザ等対策項目と横断的視点

- ・ 市行動計画における対策項目等

第3章 市行動計画の実効性確保等

- ・ 市行動計画の実効性確保

第2部 新型インフルエンザ等対策の各対策項目の考え方及び取組

第1章 実施体制

第2章 情報提供・共有、リスクコミュニケーション

第3章 まん延防止

第4章 ワクチン

第5章 保健

第6章 物資

第7章 市民生活及び市民経済の安定の確保

※詳細は3ページで説明

苫小牧市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について【概要版】

(朱書き：改定により新たに追加された内容)

	準備期	初動期	対応期
第1章 実施体制 (p18～20)	<ul style="list-style-type: none"> ▶実践的な訓練の実施 ▶市行動計画・業務継続計画の作成 ▶保健師等の専門人材の養成等 ▶国や道、関係機関との連携体制構築 	<ul style="list-style-type: none"> ▶国、道に連動した市対策本部設置検討 ▶必要な人員・予算の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ▶国、道に連動した市対策本部設置 ▶道や他市町村への応援要請 ▶国からの財政支援等の措置
第2章 情報提供・共有、リスクコミュニケーション (p21～22)	<ul style="list-style-type: none"> ▶必要に応じた情報提供・共有、リスクコミュニケーション ▶相談窓口設置等の準備 	<ul style="list-style-type: none"> ▶必要に応じた情報提供・共有、リスクコミュニケーション ▶相談窓口の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ▶必要に応じた情報提供・共有、リスクコミュニケーション ▶相談窓口の継続 ▶市民の健康観察及び生活支援
第3章 まん延防止 (p23～25)	<ul style="list-style-type: none"> ▶換気・マスク着用等の基本的な感染対策について市民への理解促進 ▶道及び医療関係団体との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ▶業務継続計画に基づく対応準備 	<ul style="list-style-type: none"> ▶不要不急の外出を控える、基本的な感染対策、休業要請等について市民等への周知
第4章 ワクチン (p26～35)	<ul style="list-style-type: none"> ▶定期接種に関する市民への情報提供 ▶特定接種・住民接種体制の整備 ▶ワクチン接種に必要な資材確認 ▶接種体制構築へ向けた医療関係団体との協力体制構築 	<ul style="list-style-type: none"> ▶住民接種に関する情報提供 ▶特定接種・住民接種体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ▶接種に関する市民への情報提供 ▶特定接種・住民接種の実施 ▶接種記録の管理、健康被害救済 ▶ワクチンの偏在等に対する道や他市町村との調整 ▶必要に応じた接種体制の拡充
第5章 保健 (p36～37)	<ul style="list-style-type: none"> ▶保健所との連携体制構築 	<ul style="list-style-type: none"> ▶保健所との連携による地域全体での感染症危機に備えた体制構築 	<ul style="list-style-type: none"> ▶保健所との連携による市民の健康観察、生活支援等
第6章 物資 (p38)	<ul style="list-style-type: none"> ▶感染症対策物資等の備蓄 	<ul style="list-style-type: none"> ▶感染症対策物資等の備蓄 	<ul style="list-style-type: none"> ▶感染症対策物資等の備蓄
第7章 市民生活及び市民経済の安定の確保 (p39～43)	<ul style="list-style-type: none"> ▶感染症発生時の支援に関する行政手続、給付・交付等に備えた体制整備 ▶道と連携した要配慮者の把握 ▶遺体の火葬・安置体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ▶事業者へ事業継続に向けた準備要請 ▶市民等へ生活関連物資等の安定供給に関する呼びかけ ▶遺体の火葬・安置施設の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ▶心身への影響を考慮した施策実施 ▶生活関連物資等の価格調査・監視等 ▶要配慮者等への生活支援 ▶遺体の火葬・安置施設の確保